ActiveImage™ 2022 PROTECTOR Cloud

ActiveImage Protector™ Cloudとは

マルチクラウド環境に対応したバックアップソリューション

ActiveImage Protector™ Cloudは、クラウド環境に特化したバックアップソリューションです。クラウド上の仮想マシンのOS・アプリケーション・設定・データを含むシステム全体をディスクイメージとしてバックアップし、障害やシステムトラブルが発生した場合でも、バックアップ時点の状態へ迅速に復元できます。企業の重要なITシステムの可用性向上と業務継続を支援します。

オンプレミスと同様の操作性

オンプレミスの物理/仮想環境と同様の操作で、クラウド上の仮想マシンを丸ごとバックアップ・復元が可能。特別な運用スキルを必要とせず、効率的なバックアップ運用を実現します。

マルチクラウド環境に対応

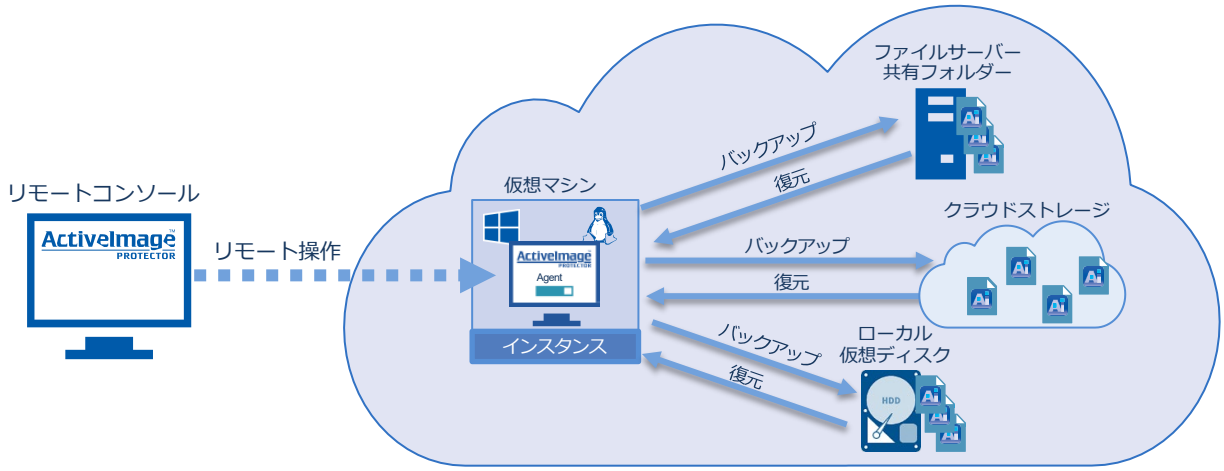
Amazon Web Services、Microsoft Azure*、Google Cloud Platform、Oracle Cloud Infrastructure など、主要なクラウド環境に対応。オンプレミスからクラウドまで、環境を問わず統一されたバックアップ運用が可能です。

*NVMeインターフェースおよびAzure Boostに対応したVMサイズファミリはサポート対象外。

費用対効果の高いライセンス

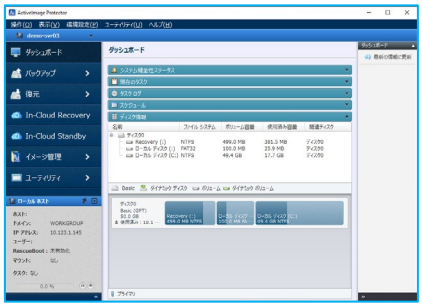
1ライセンスでクラウド上の仮想マシンを最大5台までバックアップ可能。クラウド利用を想定した、コストパフォーマンスに優れたライセンス体系を提供します。

クラウドの仮想マシンを丸ごと一括バックアップ・復元



特長：復旧を前提とした設計思想と運用のしやすさ

ActiveImage Protector™は、システム規模や運用ポリシーに応じた柔軟なバックアップ運用が可能で、単なるデータ保護ではなく「迅速かつ確実に復旧できること」を前提に設計されてます。バックアップの取得だけでなく、復元の確実性と実行の容易さを考慮して設計されているため、障害発生時にも迷わず復旧作業を進めることができます。操作は日本語管理コンソールから実行でき、バックアップおよび復元は、ウィザード形式で手順に沿って進められます。日常運用から緊急時の復旧作業まで、専門知識に依存しない操作性を実現することで、担当者の対応レベルを標準化し、管理者の運用負担を軽減します。

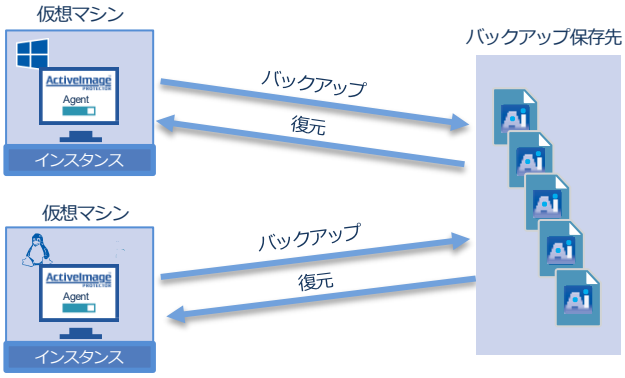


このような課題を解決します。

- ✓ **ハイブリッドクラウド環境では、バックアップ方式や管理手法の違いにより、運用が複雑化している。**
- ✓ **バックアップは取得しているものの、障害発生時に確実かつ迅速に復元できるか不安がある。**
- ✓ **ランサムウェア対策として、より安全性の高いバックアップ環境を確保したい。**

システム全体を高速にバックアップ・復元

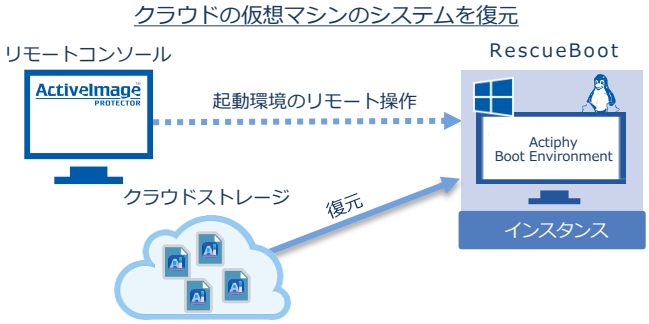
オンプレミス環境と同様の操作で、仮想マシンのシステム全体を高速にバックアップできます。OS・アプリケーション・データ・各種設定を含むサーバーの稼働環境をそのままイメージとして保存可能です。万一の障害発生時には、バックアップ取得時点の状態へシステムを一括して迅速に復元できます。



外部メディア不要のシステム復元

ActiveImage Protector™ の RescueBoot™ から仮想マシンを起動し、リモートコンソールから接続して迅速に復旧作業を実施できます。オンプレミス環境と同様の操作で復旧できるため、運用手順を変えることなくスムーズなリカバリーが可能です。

※ RescueBoot™ は、外部メディアを使用せずに専用の起動環境を起動できる機能です。



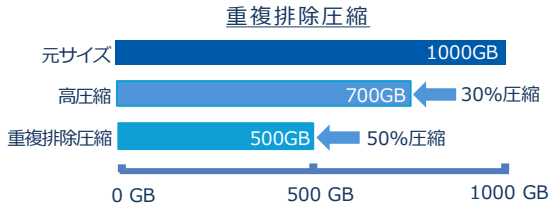
特定のファイル／フォルダーの復元

システム全体のバックアップから、必要なファイルやフォルダーだけを選択して復元できます。システム全体を戻すことなく、誤って削除・更新してしまったデータのみをピンポイントで復旧できるため、復元作業の手間を軽減し、業務への影響を最小限に抑えます。

※ クラウドストレージ上のバックアップからは、ファイル／フォルダーを直接復元できません。事前にローカルまたは共有フォルダーへダウンロードしてから復元してください。

保存容量を抑える増分・圧縮技術

増分バックアップでは、前回のバックアップから変更された部分のみを取得するため、バックアップ時間と保存容量を大幅に削減できます。さらに重複排除圧縮により、同一データを自動的に排除しながら圧縮するため、ストレージ使用量を抑えることができます。



柔軟なスケジュールと世代管理

週次・月次・曜日指定など、細かなスケジュール設定に対応しています。フルバックアップと増分バックアップを組み合わせることで、効率的なバックアップ運用を実現します。世代管理機能により、古いバックアップを自動整理し、保存容量を適切に管理できます。

設定例：
・毎週日曜日は、フルバックアップを実行
・月曜～土曜日は、1回/1日、増分バックアップを実行



管理性と運用効率の向上

無償のリモートコンソールから接続し、複数の管理対象マシンのバックアップ／復元タスクやスケジュールを一元管理できます。さらに、RescueBoot™で起動した環境へリモート接続することで、バックアップからクラウド環境の仮想マシンの復旧作業にも対応可能です。ウィザード形式での操作により、専門的な知識がなくても容易にバックアップ運用をおこなえます。



株式会社 アクティファイ　〒101-0035 東京都千代田区神田紺屋町8番 NCO神田紺屋町
TEL：03-5256-0877　FAX：03-5256-0878　https://www.actiphy.com　sales@actiphy.com

© 2026 Actiphy, Inc. All rights reserved. ActiveImage Protector、vStandby、Actiphy ImageCenter、HyperBoot、ReZoom It!、BootCheck、ActiveVisor、RescueBoot、HyperAgentは、株式会社 アクティファイの商標です。
Microsoft、Windows、Windowsロゴは、米国および諸外国におけるMicrosoft Corporationの商標または登録商標です。その他のブランド名および製品名は、それぞれ帰属する所有者の商標または登録商標です。